

# Minami Kyushu University Junior college Syllabus

シラバス年度	2024年度	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	研究科園芸学専攻				
科目名称	果樹園芸学特別実験			授業形態	実験				
科目コード	611510	単位数	12単位	配当学年	1-2	実務経験教員		アクティブ ラーニング	○
担当教員名	前田 隆昭							ICT活 用	
授業概要	修士論文の研究テーマを各自で決め、研究に関する立案・実験手法を設定し、調査・研究をすすめていく。途中で中間発表を行い、修士論文を完成し、発表を行う【知識・技能の育成】【コミュニケーション能力の育成】【課題探求能力の育成】								
関連する科目	果樹園芸学特論Ⅰ・Ⅱ、果樹園芸学特別演習Ⅰ・Ⅱ								
授業の進め方 と方法	研究テーマの設定から随時指導しながら、調査・研究・修士論文の作成を行っていく。本授業はディスカッション、プレゼンテーションを取り入れたアクティブラーニング形式で実施する【専門分野の知識・技能の育成】【コミュニケーション能力の育成】								
授業計画	<p>第1回 研究の進め方 修士論文を作成するにあたっての注意事項および研究の進め方について説明する。</p> <p>第2回 研究計画の立案1 修士論文を作成するにあたっての研究計画を立てる。</p> <p>第3回 研究計画の立案2 修士論文を作成するにあたっての研究計画を立てる。</p> <p>第4回 研究計画の修正 修士論文の研究を行っていく上で、問題点等がないか確認する。</p> <p>第5回 調査・研究1 修士論文を作成するために調査・研究を継続していく。</p> <p>第6回 調査・研究2 修士論文を作成するために調査・研究を継続していく。</p> <p>第7回 調査・研究3 修士論文を作成するために調査・研究を継続していく。</p> <p>第8回 中間発表 修士論文の中間発表を行う。</p> <p>第9回 データの解析およびとりまとめ1 修士論文のデータを解析し、論文を作成する。</p> <p>第10回 データの解析およびとりまとめ2 修士論文のデータを解析し、論文を作成する。</p> <p>第11回 修士論文作成1 修士論文を作成する。</p> <p>第12回 修士論文作成2 修士論文を作成する。</p> <p>第13回 修士論文作成3 修士論文を作成する。</p> <p>第14回 修士論文作成4 修士論文を作成する。</p> <p>第15回 修士論文発表 修士論文を発表する。</p>								
授業の到達目標	修士論文のテーマを主体的に選定し、調査・研究を行い、修士論文を完成させる。また、学会等で発表する能力を身につける【専門分野の知識・技能の育成】【コミュニケーション能力の育成】。								
学位授与の方針 (DP)との関連	1.知識・技能と教養-(1)食・緑」の専門分野における高度な知識・技能/2.人間力・社会性・国際性-(1)豊かな個性を発揮して課題を発見し、探求することができる。								
授業時間外学習【予習】	各自の修士論文のテーマに関連した専門書を読み、知識を深めておくこと(約1時間)。								
授業時間外学習【復習】	各自の修士論文のテーマに関連した専門書を読み、知識を深めておくこと(約1時間)。								
課題に対する フィードバック	随時、指導していく。								
評価方法・基準	課題への取り組み態度、修士論文の内容および発表内容で総合的に評価する。								
テキスト	特になし								
参考書	特になし								
備考									